

北海道自家用新聞

発行所

北海道自家用自動車協会 連合会
編集兼発行人 辻 澤 英 隆
札幌市東区北三ノ条一丁目(郵便番号 065-0800)
電話 (011) 721-4578

車検ステッカーの貼付位置変更

7月に施行 ユーザーへ周知徹底 国交省

国土交通省は、検査標章(車検ステッカー)の貼付位置を7月から運転席側上部端に変更する。「検査標章の貼付位置の見直し案」を公表した2022年6月当初は、前方かつ運転席から見やすい位置として「前面ガラスの運転席側上部で、車両中心から可能な限り遠い位置」としていた。パブリックコメント(意見募集)では400件を超える意見が寄せられたため、車両構造やドライブレコーダー、ETC車載機、フィルム式アンテナなどが原因で新たな貼付位置だと運転者の視界を妨げる場合、に限り「運転者の視界を妨げない前方かつ運転席から見やすい位置」との例外規定を加えた。

国交省は「自動車検査業務等実施要領」を一部改正し、7月3日に施行する。同日以降、新たに車検ステッカーを貼付する車両が新基準の対応している。

パブリックコメントでは、昨年6月から1カ月間に435件の意見が寄せられた。見直し案の賛否をはじめ、車検ステッカーの様式や無車検車運行に対する罰則、取り締まり強化など意見の内容はさまざま。

インターネット上で意見提出を呼びかけるウェブサイトが複数あり、多くの意見が寄せられたとみられる。こうしたことから、国交省は当初予定していた「22年8月公布、23年1月施行」のスケジュールを延期。寄せられた意見を踏まえながら見直し案を再度検討し、例外措置を追加することに決めた。関連業界団体や自動車ユーザーへの周知期間が必要なことから施行時期も半年ずらし

自動車ユーザーの皆様へ

令和5年7月より、車検ステッカーの貼付位置が変更となります。

国土交通省においては、無車検運行の防止対策として、車検ステッカーの表示位置を、従来の「前方から見やすい位置」から「前方かつ運転者側上部端」に変更しました。自動車ユーザーの皆様におかれましては、令和5年7月以降、以下の位置に貼り付けていただけますようお願いいたします。

(前方かつ運転者側から見やすい位置)
運転者側上部で、車両中心から可能な限り遠い位置

新しい貼り付け位置

車検ステッカーイメージ

車外前方から見たイメージ

車室内から見たイメージ

国土交通省 自動車局 整備課

録 語

日本技能研修機構(JATO) 石川明男代表理事

「整備業の共創型社会の実現が必須になる。自動車技術の高度化を背景に整備技術も進化している。従来のように1社ですべてに対応するのは難しくなる。自社でやれること、やれないことを分

【用語解説】検査標章(車検ステッカー)

道路運送車両法と同法施行規則で自動車のフロントガラスの内側に前方から見やすい位置に表示するよう規定されている。具体的な表示位置は自動車検査業務等実施要領で定める。2004年1月から運輸支局などの窓口で印刷する方式とし、偽造防止対策を施した。23年1月4日からの自動車検査証(車検証)の電子化に伴い、記録等事務代行者は国土交通省が提供する「記録事務代行アプリ」を利用して車検ステッカーの印刷・発行ができる。車検ステッカーを貼らずに公道を走行した場合、同法第109条の罰則(50万円の罰金)が適用される。

北海道日本ハムファイターズの新球場「エスコンフィールドHOKKAIDO」

話題のモビリティも活躍

電動車いす・多目的車・EVバスなど

全国から注目を集めている北海道日本ハムファイターズの新本拠地「エスコンフィールドHOKKAIDO」。日本初の開閉式屋根付き天然芝球場には、日本初、世界初の仕掛けがふんだんに用意され、球場内外では多くの「モビリティ」も活躍する。新球場を中心とした様々な施設が広がる「北海道ボールパークFビレッジ」に導入されるモビリティを紹介する。

約32万平方メートルの敷地に球場や商業施設、ホテルなどが点在するFビレッジ。この周遊用として採用されたのが、小型モビリティの製造、販売を手掛けるウィル(杉江理社長、東京都品川区)の「モデルC2」と「モデルS」だ。スクーター型のモデルSは、球場外の広大なエリアの歩道を走行できるシェアリングサービスとして導入。来場者は事前の予約なしで無料利用できるという。

電動車いすの「モデルC2」は、

けていく必要が出てくる」

「そうした中で、各地域で事業者同士が協力体制を構築できれば、地域全体で次の社会を支えることができる。共創社会が実現すれば、設備投資など自ずと進む道も明白になってくるだろう」(整備業に必要なこと)

サポカーもっと知って!

「ペダル踏み間違い加速抑制装置」や「誤発信抑制装置」など体感

経済産業省は、埼玉県上尾市の商業施設で安全運転サポート車(サポカー)の体験会を開いた。自動車メーカー3社がサポカーを提供し、参加者は「ペダル踏み間違い加速抑制機能」や「誤発信抑制機能」などを体験した。

体験会には、ホンダとスズキ、ダイハツ工業の3社が最新のサポカーを用意した。商業施設に訪れた買い物客が参加した。参加者は、運営スタッフが運転するサポカーに同乗し、アクセルペダルとブレーキペダルの踏み間違いを防ぐペダル踏み間違い加速抑制機能や、センサーが車両や歩行者を検知して衝突の危険性がある場合にブレーキをかける「衝突被害軽減ブレーキ」などが実際に

サポカーもっと知って!

「ペダル踏み間違い加速抑制装置」や「誤発信抑制装置」など体感

経済産業省は、埼玉県上尾市の商業施設で安全運転サポート車(サポカー)の体験会を開いた。自動車メーカー3社がサポカーを提供し、参加者は「ペダル踏み間違い加速抑制機能」や「誤発信抑制機能」などを体験した。

体験会には、ホンダとスズキ、ダイハツ工業の3社が最新のサポカーを用意した。商業施設に訪れた買い物客が参加した。参加者は、運営スタッフが運転するサポカーに同乗し、アクセルペダルとブレーキペダルの踏み間違いを防ぐペダル踏み間違い加速抑制機能や、センサーが車両や歩行者を検知して衝突の危険性がある場合にブレーキをかける「衝突被害軽減ブレーキ」などが実際に

体感した。

体験会には、ホンダとスズキ、ダイハツ工業の3社が最新のサポカーを用意した。商業施設に訪れた買い物客が参加した。参加者は、運営スタッフが運転するサポカーに同乗し、アクセルペダルとブレーキペダルの踏み間違いを防ぐペダル踏み間違い加速抑制機能や、センサーが車両や歩行者を検知して衝突の危険性がある場合にブレーキをかける「衝突被害軽減ブレーキ」などが実際に

数に対する搭載率(乗用車)は9割を超える。

【用語解説】安全運転サポート車(サポカー)

国が定義する「安全運転サポート車」は、衝突被害軽減ブレーキを搭載した「セーフティ・サポートカー(サポカー)」と、特に高齢運転者に推奨する「セーフティ・サポートカーS(サポカーS)」がある。サポカーSは、さらに性能や装備に応じて3区分ある。いずれもペダル踏み間違い時加速抑制装置を搭載したうえで「ベシック」は時速30km/h以下で動作する対車両型の衝突被害軽減ブレーキ、「ベシック+」(プラス)は時速30km/hを超えても動作する対車両型衝突被害軽減ブレーキを搭載したもの。最上位の「ワイド」は、歩行者も検知する衝突被害軽減ブレーキに車線逸脱抑制装置、自動ハイビームなどの先進ヘッドライトを備える車両。

ES CON HOKKAIDO

車いすエリアの観戦用として採用したウィル「モデルC2」

リリースカーに採用されたクボタの多目的四輪車「RTV X900」

新たなニーズや販売拡大、イメージアップにつながるかと期待している。試合中に活躍するのが、農業用トラクターなどを手掛けるクボタの多目的4輪車「RTV X900」。農業、牧畜、園芸などで移動や物資運搬などとして利用される車両で、出力21・9馬力、最高時速40km/h、最大積載荷重500kg、定員2人の仕様。試合中は、途中出場する投手を運ぶリリースカーとして登場し、球場を盛り上げる。

最寄りの駅「JR北広島駅」から徒歩20分ほどの距離にあるFビレッジだが、多くの来場者を運ぶ移動手段として期待が掛かるのが、周辺主要駅と球場を結ぶシャトルバス。このシャトルバスとして採用が決まったのが中国の電気自動車メーカー・BYDの電気自動車(EV)バス。「JR北広島駅」から「JR新札幌駅」の一部で運行する予定で、北海道バスが路線バス仕様にした「K8」5台を導入。北海道内でEVバスが運行するのは初めてとみられる。

高出力充電器の普及も後押し

CEV補助金では、高級車への優遇措置を見直す。従来は車両価格を助金の当初予算が年末に底をついた。2次補正予算で財源を手当てし

急速充電器向けでは、SAで1基6口以上の充電器を設置する際の補助上限額を現行の3100万円から2倍の6200万円に増やすほか、EVトラックの普及を見据え、高圧

経産省によると、充電の接続口換算で1万口以上を支援できる見通しだ。予算の拡充で、政府目標である30年に充電インフラ網15万基（このうち急速充電器は3万基）の達成に弾みをつける。

「あきらめずに続けてきてよかった。『継続は力なり』と実感した」と話すのは、豊田合成総務部社会貢献推進センターの山田史子さん。社内有志で、1996年から車いすの修理活動を行っている。メンバーは25人。支えてきたのが山田さんだ。日本自動車会議所の第2回（2022年度）クルマ・社会・パートナーシップ大賞（CSP大賞）の選考委員特別賞を受賞した。

自動車産業の将来かけ「**Rapids**」が北海道に
半導体「電池」安定供給へ

半導体や電池は次世代自動車に必要不可欠な戦略物資になりつつあり、欧米や中国など主要国も囲い込みに動く。研究開発から材料、最終組み立てまで、安定した供給基盤を日本国内に築けるかが自動車産業の将来も左右する。

ラピダスは新工場の建設には約5兆円が投じられる。政府も700億円を助成する。千歳市内にはデンソーやSUMCO（サムコ）などが半導体関連拠点をもち、工場建設予定地周

「世界中から研究者や技術者が集うデジタル人材拠点の形成につながる」。2月末、ラピダスが北海道千歳市内に工場を新設するとの表明を受け、鈴木直道北海道知事はこう期待を寄せた。新工場では、まだ量産されていない2ナノ級（1ナノ級＝10億分の1ナノ）の先端半導体を生産する計画。ラピダスにはトヨタ自動車やデンソーなども出資しており、量産が実現すれば次世代車の開発で

辺は中小企業を含む自動車関連企業が集積する。「新工場の経済効果が地元企業に広がっていけば」（経産省関係者）との狙いもある。

政府は、全国で千歳市のような産業集積地をつくろうと動き始めている。モデルケースにしたいのは、熊本市にTSMCが日本初の工場建設を予定する九州地域だ。約1千社の半導体関連企業が集まる九州は「シリコンアイランド」と呼ばれ、半導

2割強を占める。
 経産省は、新工場を呼び水に国内外の投資を促すのと合わせ一九州人材育成等コンソーシアム」を立ち上げた。42社・機関が参画し、産官学で半導体産業を担う次代の人材育成を進めていく考えだ。
 今後の候補として経産省が挙げるのは、キオクシアと米ウエスタンデジタルがカーナビゲーションシステム用3次元フラッシュメモリーなどの生産設備を建設中の三重県四日市市、米マイクロン・テクノロジーの先端メモリー半導体(DRAM)工場がある広島県東広島市などだ。半導体だけでなく、EV用電池の材料や開発拠点がある関西地域も視野に入れており、すでにコンソーシアムを立ち上げた。日系メーカーが世界シェアの2割を握るパワー半導体に關しても、今後、主要地域を選び、

重要物資を担う企業群を各地で統々と立ち上げていく背景には、企業間連携を怠ったことで国際的な開発競争から陥落した過去の苦い経験がある。特に半導体は、技術を囲い込むため各社が「自前主義」にこだわ

だ。
 関連産業の集積を進めていく考え

東京都品川区東品川4丁目8番12号
〒140-0002 電話 03-3474-0211(大代表)

事故解決の専門家が素早く対応



〒065-0030 札幌市東区北30条東1丁目3-2

電話の受付時間 平日9:00～17:15

<https://www.hokujikyo.jp>





令和5年度
定時総会を開催

釧根自動車協会

一般社団法人釧根自動車協会は、3月22日（水）午後1時30分より釧路市鳥取大通5丁目13番8号の釧路地方自動車整備事業協同組合教育センターにおいて、令和5年度定時総会を開催した。

初めに中村智欣専務理事の司会により、令和5年度の定時総会の開会が告げられた後、近藤伸也会長より挨拶が述べられた。

今年度の定時総会よりコロナ禍以前、例年開催していた『優良整備管理推進事業所及び優良整備管理者及び優良運転者表彰式』について小規模ながら対面形式で表彰状と記念品贈呈が3年ぶりの実施となった。

この後、議長には香川眞廣副会長が選出され、議事録署名人には森江洋之理事及び篠田巖理事が選出され、香川議長の進行のもと定時総会の議案審議に入った。

審議した内容は、議題1として令和4年度事業報告及び収支計算書について（報告事項）、議題2として令和4年度貸借対照表並びに正味財産増減計算書及びこれらの付属明細書について（第1号議案）、議題3として令和5年度入会金及び会費について（第2号議案）、議題4として令和5年度役員報酬限度額について（第3号議案）、議題5として任期満了に伴う理事及び監事の改選について（第4号議案）が審議された。

最後に議題6として令和5年度事業計画書及び収支予算書について

- （報告事項）の審議が行われ、慎重審議の結果、全ての提出議案を万場一致で承認され、以上をもって令和5年度の定時総会を終了した。
- 令和5年度事業計画書**
- （令和5年1月1日から令和5年12月31日まで）
- 公益関連事業
- 「継続1」交通安全及び日常・定期点検整備の推進を図る事業
- （1）機関紙（北海道自家用新聞釧路版）の掲載（定款第4条1項、2項、8項、9項）
- ①年間六回の掲載 ※当協会ホームページ閲覧型で配信
- （2）交通安全事業の推進（定款第4条1項、9項）
- ①交通安全旗を作成し、各市町村に配布し交通安全意識を啓蒙する
- ②新成人向けに交通安全意識、環境保護へ意識啓蒙のためのグッズを配布する
- ③サイクルセーフティラリーの実施に協力し、自転車利用者の交通安全意識の高揚を図る
- ④高齢者交通安全教室の実施に協力する（夜光反射材の購入寄付）
- ⑤園児、学童用交通安全DVDを購入寄付し、交通安全意識の高揚を図る
- ⑥朝日写真ニュースを鳥取西中学校に掲示し、交通安全の啓蒙を図る
- ⑦FMくしろ放送を利用し、交通

- 安全特集で交通安全の啓蒙を図る
- ⑧交通安全運動期間中に、新聞を利用し、広告を掲載して交通安全をPRする
- ⑨交通安全運動及び交通安全行事に人的出動し、交通安全の啓蒙を図る
- ⑩交通安全に関するその他の事業
- （3）交通事故無料相談所の運営（定款第4条9項）
- （4）整備管理者に関する事業の推進（定款第4条3項、4項、9項）
- ①選任前研修（新規教習）及び選任後研修（定期研修）の実施に協力
- ②選任届、変更届及び辞任届の受付並びに選任事業所の指導
- ③整備管理者制度に関するその他の事業
- （5）日常点検及び定期点検整備等の推進を図る事業（定款第4条4項）
- ①街頭車両検査の実施に協力
- ②不正改造車を排除する運動並びに自動車点検整備推進運動の実施に協力
- ③人と車のふれ愛フェスティバルの実施に協力
- ④踏み切り事故防止キャンペーンの実施に協力
- ⑤無保険・無共済車監視活動の実施に協力
- ⑥日常点検及び定期点検整備等に関するその他の事業
- 「継続2」封印取付事業
- （1）封印の取りつけ（定款第4条5項）
- ①甲種封印取付受託者として、釧路運輸支局から交付された全ての自動車登録番号標への封印の取りつけ
- ②委託契約を締結した道内6ヶ所の封印主管分室より依頼を受けた封印の取りつけ
- ③道外46ヶ所の整備に係る自動車の封印の取りつけ
- ④封印取付台帳及び封印受払台帳

- の作成及び管理
- （2）封印冠の管理（定款第4条5項）
- ①封印取付台帳及び封印受払台帳の作成及び管理
- ②道外46運輸支局の封印冠の管理
- ③封印冠の受払表及び管理台帳の作成及び管理
- （3）封印分室の管理運営（定款第4条5項）
- ①釧路運輸支局管内の封印分室（中標津・根室）の管理運営
- 「特定寄付」公益財団法人釧根地区交通育英会に対する寄付（定款第4条9項）
- 寄付以外に公益認定等委員会が認める公益目的事業があった場合、その事業に振り替えることもある。
- 「その他1」自動車登録番号標の交付、車両番号標の頒布、希望番号の予約受付及びこれらに付帯した業務（定款第4条5項）
- （1）自動車登録番号標の交付代行業務
- ①自動車登録番号標（普通自動車のナンバープレート）の交付代行
- ②自動車登録番号標の交付台帳及び発注受払表の作成管理
- （2）車両番号標の頒布業務
- ①車両番号標（軽自動車のナンバープレート）の頒布
- ②車両番号標の交付台帳及び発注受払表の作成管理
- （3）希望番号予約センター業務
- ①従来型の普通自動車及び軽自動車の希望番号の予約受付業務
- ②従来型の普通自動車及び軽自動車の希望番号の交付及び頒布
- ③知床ナンバープレートの予約受付業務及び交付、頒布
- ④知床ナンバープレートに係る寄付金の収受及び管理
- ⑤大阪・関西万博ナンバープレートの予約受付業務及び交付、頒布
- ⑥大阪・関西万博ナンバープレートに係る寄付金の収受及び管理

- ⑦特別仕様ナンバーを含む希望番号システムの管理
- （4）標板の保管管理
- ①ペイント式ナンバープレート（普通車、軽自動車、希望番号）の保管管理
- ②シート式特別仕様ナンバープレートの保管管理
- （5）廃棄標板の返却業務
- ①返却するナンバープレートに穿孔を施す業務
- ②返却標板の管理台帳の作成
- （6）廃棄標板の管理業務
- ①廃棄標板の返納受付及び管理台帳の作成
- ②廃棄標板の切断並びに切断廃棄標板の売却
- （7）字光式照明器及び標板金具類の販売業務
- ①字光式照明器及び標板金具類の販売及び発注受払
- ②字光式照明器及び標板金具類の保管管理
- 「その他2」自動車重量税印紙及び郵便切手類の売りさばき、（一財）北海道陸運協会の業務受託に関する業務（定款第4条4項、第7項）
- （1）自動車重量税印紙、収入印紙及び郵便切手類の売りさばき（定款第4条7項）
- ①自動車重量税印紙、収入印紙及び郵便切手類の売りさばき
- （2）（一財）北海道陸運協会の業務受託（定款第4条4項、7項）
- ①自動車検査登録印紙及び審査証紙の売りさばき
- ②一般ユーザーの登録に対する助言
- 「その他3」自動車共済代理所事業（定款第4条6項、9項）
- （1）北海道自動車共済協同組合の支所及び代理所事業
- ①自賠責共済の取扱
- ②旧自動車共済契約者に対する指導、相談対応
- 「法人会計」法人会計に属する事業

ハイヤー・タクシーでの忘れ物・お問い合わせは

☎0154-51-2173

釧根地区ハイヤー協会

〒084-0906 釧路市鳥取大通6丁目1番1号(自動車会館3階)

釧路ハイヤー協同組合発行
便利なタクシーチケット
お支払いはスムーズ!

お問い合わせは ☎0154-52-1331

釧路ハイヤー協同組合

〒084-0906 釧路市鳥取大通6丁目1番1号(自動車会館3階)

運転適性診断をご利用ください
～ 事故防止のために ～

自動車事故を防ぐには、まず運転に繋がるくせを知ることが大切です。
そのために、ぜひ「適性診断」をご利用ください。
カウンセリングやアドバイスを行うものも用意しております。

診断の種類等

◆ 一般診断（診断のみ） : 2,400円 …… 所要時間 約60分

◆ カウンセリング付き一般診断 : 4,800円 …… 所要時間 約90分

★ 1日4回実施しており、予約制となっております。

《詳しくは》

独立行政法人 自動車事故対策機構釧路支所

〒085-0018 釧路市黒金町7丁目4番地1 太平洋興発ビル2階

電話 0154-32-7021へ ホームページ「ナスバ」で検索

専用駐車場はありませんのでお車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用下さい。
なお、駐車料金はお客様のご負担となりますのでご容赦下さい。

